



校長室だより

第 3 3 号
(通算第86号)
令和4年11月21日(月)
大崎市立沼部小学校
校長 吉田 浩之

修学旅行 1日目① (～飯盛山)

11月16日(水)から1泊2日で6年生が、会津方面へ修学旅行に行ってきました。その様子を何号かに分けてお知らせします。当初は9月1日からの1泊の予定でしたが、前日に、家族にかぜ症状や発熱があるなどで、数名の欠席がありました。旅行業者さんと相談し、急ぎよ、11月に延期することにしました。幸い11月に予備日を確保しており、キャンセル料が発生することもなく、そのまま11月にスライドできました。2か月ちょっと待ちましたが、今回無事行ってまいりました。

朝6時50分に出発式を行いました。その中で私は「会津のヒト、モノ、コトにしっかり触れて楽しんでいきましょう。ヒトは分かるね。モノとは、施設や建物であったり、民芸品であったり、白虎隊のお墓であったりなど、目に見えるものです。コトとは、目に見えるものの背景です。歴史であったり、文化だったりします。2日間けがなどなく、楽しく過ごしていきましょう。」と子供たちに話しました。

最初の見学地は飯盛山です。猪苗代湖から逃げてきたときに使った戸ノ口堰洞窟やさざえ堂などを見学しました。そして、白虎隊の演武を見学した後、白虎隊19士の墓、唯一生き残った飯沼貞夫さんのお墓、自刃の地、そこから遠くに見える鶴ヶ城などを見ながら、会津の歴史に触れました。子供たちはガイドさんの話に真剣に耳を傾けていました。多くの子供たちは自刃の地からの鶴ヶ城を見付けることができました。かなりアップにしていますが、右下の写真のように見えます。16、17歳の少年が、城の手前が燃えていることを、城が炎上していると思ってしまうのは、当然だろうなと思ってしまう。会津の悲しい歴史に思いをはせました。



見学の後は、お買い物。家族のことを思い浮かべながらお土産を買っている姿がとても愛おしく見えました。

